



オミクロン株対応ワクチン  
の円滑な接種に向けて全力

市長 頼高 英雄

ワクチン接種は、重症化予防などに高い効果を持ち、感染対策と社会経済活動を両立し、コロナ禍を乗り越えていくうえでも重要なものです。

蕨市では、これまで接種に全力をあげ、特に高齢者の方は3回目が90%、4回目も70%の接種率となるなど順調に進んでいます。そして、今年に入っの第6波、この夏の第7波と、より感染力が強いオミクロン株による感染拡大



が続きましたが、蕨市では、オミクロン株対応ワクチンの接種を先月から開始しました。まず60歳以上の方など4回目接種の対象で未接種の方を対象にスタートし、今月からは、1・2回目が接種済の12歳以上の全ての方へ対象を拡大します。今回は大規模な接種が想定されるため、蕨市では、早めの準備を進め、接種体制は10月より16の個別医療機関に拡大し、16日からは保健センター、東公民館、市民体育館、日本アンテナの4会場で集団接種を開始するなど抜本的に拡充していきます。次の感染拡大に備えるためにも、希望する市民の方が、なるべく早く接種できるように、全力で取り組んでまいります。

### 市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は6日です。ただし、11月は10日です。時間は午後1時～5時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課 (☎433・7701) へご連絡を。